

平成 19 年 3 月期 第 3 四半期 (9 ヶ月累計) 財務・業績の概況 (連結)

平成 19 年 1 月 26 日

上場会社名 富士電機ホールディングス株式会社

コード番号: 6504

(URL <http://www.fujielectric.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長 伊藤 晴夫

責任者役職・氏名 財務部長 松本 淳一

上場取引所 東 大 名 福

本社所在地 東京都

TEL: (03) 5435 - 7232

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便 : 有 (固定資産の減価償却の方法や法人税等の計上基準などについて一部簡便的な方法を採用しております。)

最近連結会計年度からの会計 : 無

処理の方法の変更の有無

連結及び持分法の適用範囲の : 連結子会社数 66 社 (18 年 3 月期末対比 2 社増 3 社減)

異動の有無 持分法適用会社数 2 社 (異動なし)

2. 平成 19 年 3 月期第 3 四半期(9 ヶ月累計)財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (注)本決算短信の金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 3 四半期	602,133	7.8	9,762	81.0	12,111	96.4	6,519	145.7
18 年 3 月期第 3 四半期	558,432	3.8	5,393	-	6,167	-	2,653	-
(参考)18 年 3 月期	897,277		41,012		41,831		18,603	

	1 株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	9.12	8.82
18 年 3 月期第 3 四半期	3.71	-
(参考)18 年 3 月期	25.70	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示す。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19 年 3 月期第 3 四半期	1,019,735	282,727	26.8	382.01
18 年 3 月期第 3 四半期	961,626	241,751	25.1	338.08
(参考)18 年 3 月期	990,054	275,072	27.8	384.38

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19 年 3 月期第 3 四半期	20,291	25,586	45,208	21,448
18 年 3 月期第 3 四半期	28,303	1,958	22,590	21,235
(参考)18 年 3 月期	60,200	6,597	49,470	21,413

3. 平成 19 年 3 月期の連結業績予想 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
通 期	910,000	45,500	46,500	21,000

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 29 円 37 銭

(注) 上記の予想の前提条件その他の関連する事項については、添付資料の 5 ページを参照して下さい。

平成 18 年度第 3 四半期の連結業績概況

経営成績

当第 3 四半期における富士電機グループを取り巻く経営環境は、IT 関連分野の生産財の在庫調整といったマイナス要因がありましたが、中国をはじめとするアジア経済の高成長、国内民間設備投資の伸長に支えられ総じて堅調に推移しました。

このようななか、当社グループは中期経営計画に基づく積極的な成長戦略を推進するとともに、グループを挙げての業務革新活動によるコスト競争力の強化に取り組みました。

その結果、当第 3 四半期の経営成績の概要は次のとおりとなりました。

売上高は、発電プラント分野において海外向け大口案件を計上した電機システム部門、民間設備投資の旺盛な需要を背景として国内・海外ともに伸長した機器・制御部門、半導体分野、ディスク媒体分野で拡大した電子デバイス部門の各部門において前年同期を上回りました。一方、リテイルシステム部門は、自販機および通貨機器が減少し前年同期を下回りました。

利益面では、素材価格高騰の影響があったものの、積極的な受注拡大施策による売上高の増加やグループの業務革新活動によるコスト削減、ならびに事業構造の変化に対応した人材の戦略的再配置により、営業利益、経常利益は、前年同期を大幅に上回りました。四半期純利益については、特別損失における人員対策費用の計上により前年同期を下回りました。

部門別には、電機システム部門、機器・制御部門で好転しましたが、電子デバイス部門、リテイルシステム部門で悪化しました。

なお、9ヶ月累計では、売上高は、「電機システム」、「機器・制御」、「電子デバイス」の各部門で前年同期を上回りましたが、自販機・フード・通貨機器分野の減少によりリテイルシステム部門は前年同期を下回りました。

営業利益、経常利益、四半期純利益は前年同期を大幅に上回りました。

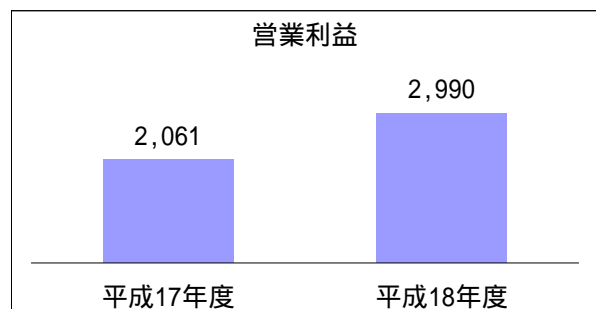
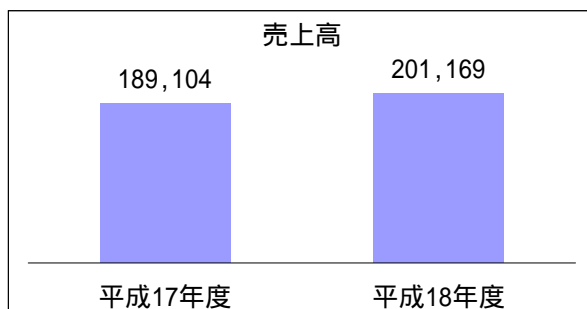
第 3 四半期の概況

(単位：百万円)

	第 3 四半期			9ヶ月累計		
	平成 17 年度	平成 18 年度	前年同期比	平成 17 年度	平成 18 年度	前年同期比
売上高	189,104	201,169	106%	558,432	602,133	108%
営業利益	2,061	2,990	145%	5,393	9,762	181%
経常利益	2,448	4,467	182%	6,167	12,111	196%
四半期純利益	3,398	2,860	84%	2,653	6,519	246%

第 3 四半期の状況

(単位：百万円)



【セグメント別状況】

《電機システム》 対前年同期：売上 11.6%増加、損益 26 億円改善

当部門の売上高は前年同期比 11.6%増の 767 億円となり、営業損益は前年同期に比べ 26 億 80 百万円改善し、17 億 9 百万円となりました。当部門は、プラント事業を中心に売上高および損益面で第 4 四半期に偏重とならざるを得ない状況にあります。

e - ソリューション分野では、情報システムにおいて、採算性重視の取り組みおよびプロジェクト管理の徹底により、売上高は前年同期を下回りましたが、営業損益は改善しました。

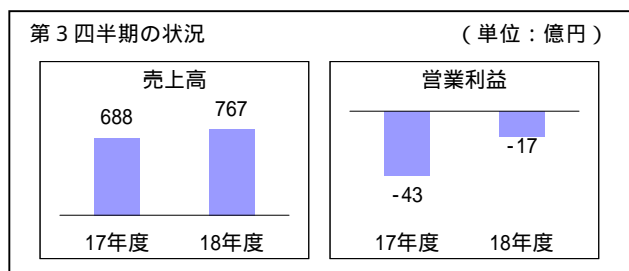
環境システム分野では、売上高は水処理システムの大口案件が減少した影響で前年同期を下回りましたが、営業損益はコスト削減の取り組みにより改善しました。

産業プラント分野では、売上高は鉄鋼をはじめとした素材産業向けや鉄道向け電気設備などで実績を挙げたことにより前年同期を大きく上回り、営業損益も好転しました。

発電プラント分野では、売上高は海外向け地熱発電設備の大口案件を複数計上した結果、前年同期を大きく上回り、営業損益も好転しました。

工事部門では、売上高は大口案件の減少影響で前年同期を下回りましたが、営業損益は経費削減により改善しました。

なお、9 ヶ月累計では、売上高は e - ソリューション分野、環境システム分野が前年同期を下回った一方、産業プラント分野、発電プラント分野、工事部門が前年同期を上回った結果、前年同期を上回りました。営業損益は全分野において改善が図られ、前年同期に対し大幅に改善しました。



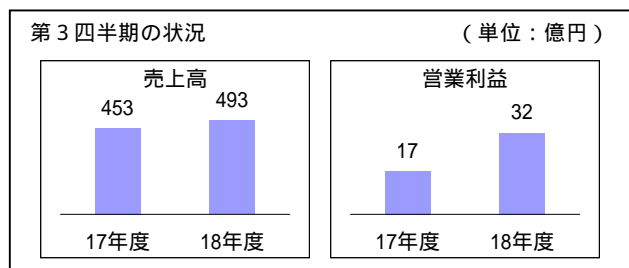
《機器・制御》 対前年同期：売上 8.8%増加、損益 86.9%増加

当部門の売上高は前年同期比 8.8%増の 493 億円となり、営業利益は同 86.9%増の 32 億 61 百万円となりました。

器具分野では、売上高は国内市場において工作機械分野など好調を持続する業種への拡販に注力し、海外市場においては、海外規格対応品の拡販を進めた結果、電磁開閉器などの主要製品が伸長し、前年同期を上回りました。営業利益は素材価格高騰の影響を売上高の増加やトータルコストダウンによりカバーし、前年同期を上回りました。

駆動制御分野では、国内市場において自動車、工作機械、搬送機械などの好調な主要顧客層への拡販を図り、海外市場では中国向けが順調に推移した結果、インバータ、サーボシステム、プログラマブル操作表示器などの主要製品が増加し、売上高および営業利益は前年同期を大幅に上回りました。

なお、9 ヶ月累計では、売上高は器具分野、駆動制御分野ともに前年同期を上回りました。営業利益も両部門ともに大幅に上回りました。



《電子デバイス》 対前年同期：売上 4.2%増加、損益 30.1%減少

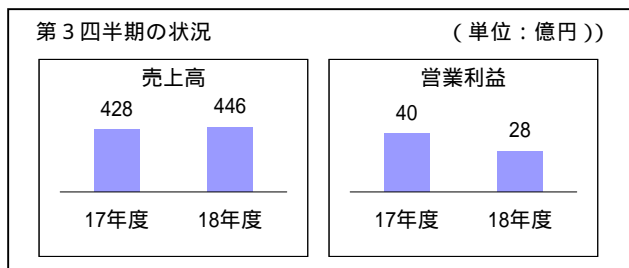
当部門の売上高は前年同期比 4.2%増の 446 億円となり、営業利益は同 30.1%減の 28 億 31 百万円となりました。

半導体分野では、主要顧客の生産調整の影響により情報・電源分野の薄型テレビ電源用マルチチップデバイス、プラズマディスプレイ用高耐圧ドライバIC、電源ICが急激に減速しましたが、産業分野での中国・欧州市場向けのインバータ用IGBTモジュール、自動車電装分野でのMOSFET、ハイブリッドカー用IGBTモジュールが大きく伸び、売上高は前年同期を上回りました。営業利益は情報・電源分野の物量減と価格低下の影響により、前年同期を下回りました。

ディスク媒体分野では、HDD（磁気記録装置）市場の成長と、これに対応した生産能力の増強によりアルミ媒体は伸びました。ガラス媒体は主要顧客の在庫調整の影響等により伸び悩みましたが、売上高全体では前年同期を上回りました。営業利益は、増産対応の設備投資に伴う減価償却費等の固定費の増加や競争激化による価格低下、ならびに素材高騰の影響により、前年同期を下回りました。なお、HDDの大容量化ニーズに対応し、垂直磁気記録媒体の生産能力の増強に取り組んでいます。

画像デバイス分野では、売上高はセットメーカー向けが好調に推移したものの、中国市場の大口顧客向けの減少と価格低下の影響により、前年同期を下回りました。営業利益は、生産拠点の中国集約効果により前年同期を上回りました。

なお、9ヶ月累計では、売上高は画像デバイス分野が減収となったものの、半導体分野、ディスク媒体分野が伸び、前年同期を上回りました。営業利益も前年同期を上回りました。



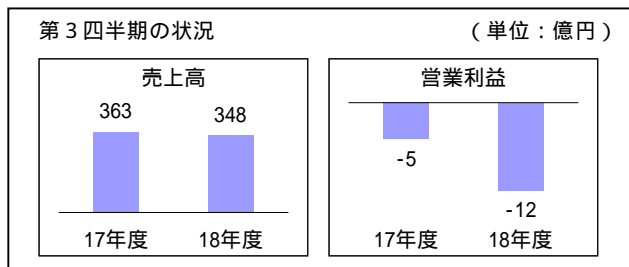
《リテイルシステム》 対前年同期：売上 3.9%減少、損益 7 億円悪化

当部門の売上高は前年同期比 3.9%減の 348 億円となり、営業損益は前年同期に対し 7 億 20 百万円悪化し、12 億 20 百万円となりました。

自販機・フード・通貨機器分野では、売上高は主力の飲料自販機の価格低下、タバコ自販機における主要顧客の成人識別対応機への置き換え抑制による出荷減、通貨機器での売上減により、前年同期を下回りました。営業損益も売上高の減少により悪化しました。

コールドチェーン機器分野では、売上高は建装関連でエコロユニットの受注が好調に推移しましたが、スーパーマーケット市場、コンビニエンスストア市場の低調により、前年同期を下回りました。営業損益は経費削減等により改善しました。

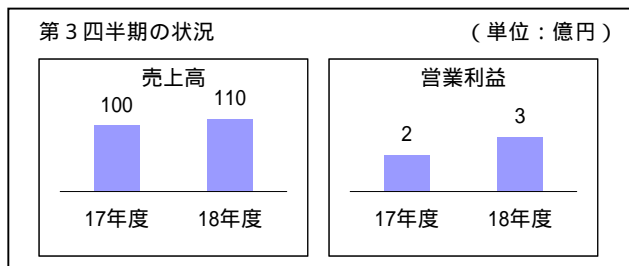
なお、9ヶ月累計では、売上高はコールドチェーン機器分野は増加しましたが、自販機・フード機器・通貨機器分野が大幅な減少となり、前年同期を下回りました。営業損益も大幅に悪化しました。



《その他》 対前年同期：売上 10.8%増加、損益 9.4%増加

当部門の売上高は前年同期比 10.8%増の 110 億円となり、営業利益は同 9.4%増の 3 億 2 百万円となりました。

9ヶ月累計では、売上高は前年同期比 3.8%増の 363 億円となり、営業利益は同 2.0%増の 12 億 54 百万円となりました。



財 政 状 態

第3四半期末の財政状態 (単位：億円、%、倍)					
	平成17年度	構成比	平成18年度	構成比	増減
総資産	9,616	100.0	10,197	100.0	581
金融債務残高	3,015	31.4	3,263	32.0	247
自己資本	2,417	25.1	2,731	26.8	313
D/Eレシオ	1.2		1.2		0.0

*自己資本 = 純資産合計 - 少数株主持分
*D/Eレシオ = 金融債務残高 / 自己資本

(単位：億円、倍)

当第3四半期末の総資産は1兆197億円となり、前年同期末に比べ581億円増加しました。

主要因は売上債権や積極的な設備投資による有形固定資産ならびにその他有価証券の時価評価の増加によるものです。

金融債務残高は、今後の設備投資に備えた長期借入金および社債の発行により増加し、当第3四半期末では3,263億円となり、前年同期末に比べ247億円の増加となりました。

純資産は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加を主因とし、当第3四半期末では2,827億円となり、前年同期末に比べ409億円の増加（但し、前年同期末の純資産には少数株主持分を含まない）となりました。なお、純資産合計から少数株主持分を控除した自己資本では前年同期末に比べ313億円の増加となりました。D/Eレシオは前年同期末と同様1.2倍となりました。

(単位：億円)		
	平成17年度 第3四半期	平成18年度 第3四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	107	186
投資活動によるキャッシュ・フロー	42	149
フリー・キャッシュ・フロー	64	335
財務活動によるキャッシュ・フロー	35	361
現金及び現金同等物の四半期末残高	212	214

当第3四半期のフリー・キャッシュ・フローは335億円の資金の減少（前年同期64億円の資金の増加）となりました。

これは、上半期末日の休日影響等を主因として、営業活動によるキャッシュ・フローが186億円の資金の減少（前年同期107億円の資金の増加）となり、また、ディスク媒体分野を主とした積極的な設備投資により、投資活動によるキャッシュ・フローが149億円の資金の減少（前年同期42億円の資金の減少）となったことによるものです。

また、フリー・キャッシュ・フローの減少分をコマーシャルペーパー等で充当した結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は214億円（前年同期212億円）となりました。

平成 18 年度通期の連結業績見通し

通期の連結業績見通しにつきましては、売上高は前期比 1.4% 増の 9,100 億円となる見込みです。

部門別には、電機システム部門は、国内外の設備投資需要は引き続き堅調に推移し、鉄鋼・化学など素材産業向けのほか、電機・電子向けのビジネスに注力し、前期を上回る見込みです。

機器・制御部門は、引き続き旺盛な需要環境を持続するなか、更なる拡販施策により、前期を上回る見込みです。

電子デバイス部門は、半導体分野では、産業分野および自動車電装分野向け IGBT モジュールの生産能力増強と新製品開発、ディスク媒体分野では、垂直磁気記録媒体の生産能力の増強を進め、積極的な新機種開発・受注拡大に取組み、前期を上回る見込みです。

リテイルシステム部門は、自販機・フード・通貨機器の減少により、前期を下回る見込みです。

損益面では、営業利益は前期比 10.9% 増の 455 億円となる見込みです。部門別には、「電機システム」、「機器・制御」、「電子デバイス」の各部門は前期を上回り、リテイルシステム部門は売上高の減少を主因とし、前期を下回る見込みです。

経常利益は前期に比べ 47 億円増加し 465 億円となり、当期純利益は前期に比べ 24 億円増加し 210 億円となる見込みです。営業利益、経常利益は過去最高益となり、営業利益率 5% を達成できる見込みです。

なお、前回発表（平成 18 年 10 月 30 日）の見通しに対しては、電機システム部門、機器・制御部門は順調に推移しておりますが、電子デバイス部門、リテイルシステム部門の市場の悪化影響により、売上高、利益ともに若干下回る見込みです。

なお、本年 1 月 24 日、ガス絶縁開閉装置(GIS)に関する欧州メーカーとの競争制限行為があったとして、欧州委員会より、富士電機ホールディングス(株)および富士電機システムズ(株)に対し、240 万ユーロ(約 3.8 億円)の制裁金支払いの決定通知書を受領致しました。これに加えて、持分法適用会社(出資比率 30%)である(株)日本 A E パワーシステムズ、(株)日立製作所と連帯して、135 万ユーロ(約 2.1 億円)の制裁金支払いを求められております。

当社グループといたしましては、今後、決定内容を精査したうえで公正に対応してまいります。現時点において連結業績に与える影響は軽微と判断しております。

<平成 18 年度連結業績見通し>

(単位：億円)

	平成 17 年度 実績	平成 18 年度 今回発表(1/26)	増 減	平成 18 年度 前回発表(10/30)
売上高	8,972	9,100	+ 128	9,200
営業利益	(4.6%) 410	(5.0%) 455	+ 45	(5.1%) 470
経常利益	418	465	+ 47	470
当期純利益	186	210	+ 24	225

(売上高営業利益率%)

<連結部門別売上高>

(単位：億円)

	平成 17 年度 実績	平成 18 年度 今回発表(1/26)	増 減	平成 18 年度 前回発表(10/30)
電機システム	3,981	4,040	+ 59	4,000
機器・制御	1,825	1,920	+ 95	1,900
電子デバイス	1,734	1,830	+ 96	1,930
リテイルシステム	1,621	1,540	81	1,610
その他	522	560	+ 38	550
消 去	712	790	78	790
合 計	8,972	9,100	+ 128	9,200

<連結部門別営業利益>

(単位：億円)

	平成 17 年度 実績	平成 18 年度 今回発表(1/26)	増 減	平成 18 年度 前回発表(10/30)
電機システム	70	115	+ 45	110
機器・制御	79	115	+ 36	105
電子デバイス	181	190	+ 9	210
リテイルシステム	58	25	33	40
その他	21	25	+ 4	20
消去又は全社	1	15	14	15
合 計	410	455	+ 45	470

注)上記の業績見通しは、市場における当社製品の需給の急激な変動、米ドルを中心とした対円為替相場の変動、日本の株式相場の変動などにより、実際の業績と異なる場合があり得ることをご承知置き願います。

以 上

平成18年度 第3四半期 連結決算概要

(単位：百万円)

	第3四半期 (10月～12月)			9ヶ月累計 (4月～12月)		
	平成18年度	平成17年度	前年同期比 (%)	平成18年度	平成17年度	前年同期比 (%)
売上高	201,169	189,104	106	602,133	558,432	108
営業利益	2,990	2,061	145	9,762	5,393	181
経常利益	4,467	2,448	182	12,111	6,167	196
四半期純利益	2,860	3,398	84	6,519	2,653	246
1株当たり 四半期純利益	4円00銭	4円75銭	-	9円12銭	3円71銭	-

(注) 平成18年度第3四半期の連結子会社数は 66社 (平成17年度第3四半期 66社)
 平成18年度第3四半期の持分法適用会社数は 2社 (平成17年度第3四半期 2社)

比較連結貸借対照表

(単位：百万円)

	18年度第3四半期末 (18年12月31日)		18年度上半期末 (18年9月30日)		増 減	平成17年度末 (18年3月31日)	
		構成比(%)		構成比(%)			構成比(%)
(資産の部)							
流動資産	465,273	45.7	434,212	45.6	31,061	442,049	44.6
現金及び預金	21,560		18,597		2,963	21,527	
受取手形及び売掛金	204,334		208,645		4,311	240,599	
棚卸資産	179,828		159,220		20,608	137,442	
その他	59,550		47,749		11,801	42,481	
固定資産	554,218	54.3	518,459	54.4	35,759	548,004	55.4
有形固定資産	160,797		151,596		9,201	150,350	
無形固定資産	8,486		8,459		27	8,351	
投資その他の資産	384,934		358,403		26,531	389,302	
繰延資産	243	0.0	254	0.0	11	-	-
資産合計	1,019,735	100.0	952,926	100.0	66,809	990,054	100.0
(負債の部)							
流動負債	495,236	48.6	437,368	45.9	57,868	490,297	49.5
支払手形及び買掛金	168,660		167,274		1,386	181,082	
短期借入金	76,930		77,102		172	64,645	
その他	249,646		192,992		56,654	244,568	
固定負債	241,771	23.7	248,428	26.1	6,657	214,867	21.7
社債	110,000		130,000		20,000	80,000	
長期借入金	40,398		37,193		3,205	42,700	
その他	91,372		81,234		10,138	92,167	
負債合計	737,007	72.3	685,796	72.0	51,211	705,164	71.2
(純資産の部)							
株主資本	176,306	17.3	176,319	18.5	13	-	-
資本金	47,586		47,586		-	-	
資本剰余金	46,715		46,714		1	-	
利益剰余金	88,972		88,953		19	-	
自己株式	6,967		6,934		33	-	
評価・換算差額等	96,794	9.5	81,301	8.5	15,493	-	-
その他有価証券評価差額金	96,754		81,806		14,948	-	
繰延ヘッジ損益	88		56		32	-	
為替換算調整勘定	128		449		577	-	
少数株主持分	9,626	0.9	9,508	1.0	118	-	-
純資産合計	282,727	27.7	267,130	28.0	15,597	-	-
負債及び純資産合計	1,019,735	100.0	952,926	100.0	66,809	-	-
(少数株主持分)							
少数株主持分	-	-	-	-	-	9,817	1.0
(資本の部)							
資本金	-		-		-	47,586	
資本剰余金	-		-		-	46,713	
利益剰余金	-		-		-	88,175	
その他有価証券評価差額金	-		-		-	100,029	
為替換算調整勘定	-		-		-	544	
自己株式	-		-		-	6,887	
資本合計	-	-	-	-	-	275,072	27.8
負債、少数株主持分及び資本合計	-	-	-	-	-	990,054	100.0
金融債務残高	326,328	32.0	287,295	30.1	39,033	275,046	27.8

比較連結損益計算書

【第3四半期】

(単位：百万円)

	18年度第3四半期 (18年10月～18年12月)		17年度第3四半期 (17年10月～17年12月)		増 減	前年同期比 (%)
		構成比(%)		構成比(%)		
売 上 高	201,169	100.0	189,104	100.0	12,065	106.4
売 上 原 価	160,056	79.6	149,541	79.1	10,515	107.0
売 上 総 利 益	41,112	20.4	39,562	20.9	1,550	103.9
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	38,121	18.9	37,501	19.8	620	101.7
営 業 利 益	2,990	1.5	2,061	1.1	929	145.1
営 業 外 収 益	2,655	1.3	1,645	0.9	1,010	161.4
(受取利息・配当金)	(1,541)		(915)		(626)	
(雑 収 入)	(1,114)		(729)		(385)	
営 業 外 費 用	1,179	0.6	1,258	0.7	79	93.7
(支 払 利 息)	(967)		(687)		(280)	
(雑 支 出)	(212)		(571)		(359)	
経 常 利 益	4,467	2.2	2,448	1.3	2,019	182.5
特 別 利 益	359		2,279		1,920	
特 別 損 失	1,346		285		1,061	
税金等調整前四半期純利益	3,479	1.7	4,441	2.3	962	78.3
法 人 税 等	531		1,231		700	
少 数 株 主 損 益	86		187		273	
四 半 期 純 利 益	2,860	1.4	3,398	1.8	538	84.2

比較連結損益計算書

【9ヶ月累計】

(単位：百万円)

	18年度9ヶ月累計 (18年4月～18年12月)		17年度9ヶ月累計 (17年4月～17年12月)		増 減	前年同期比 (%)
		構成比(%)		構成比(%)		
売 上 高	602,133	100.0	558,432	100.0	43,701	107.8
売 上 原 価	479,236	79.6	439,652	78.7	39,584	109.0
売 上 総 利 益	122,896	20.4	118,780	21.3	4,116	103.5
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	113,134	18.8	113,387	20.3	253	99.8
営 業 利 益	9,762	1.6	5,393	1.0	4,369	181.0
営 業 外 収 益	6,068	1.0	5,077	0.9	991	119.5
(受取利息・配当金)	(3,437)		(2,562)		(875)	
(雑 収 入)	(2,631)		(2,514)		(117)	
営 業 外 費 用	3,720	0.6	4,303	0.8	583	86.5
(支 払 利 息)	(2,656)		(2,152)		(504)	
(雑 支 出)	(1,063)		(2,150)		(1,087)	
経 常 利 益	12,111	2.0	6,167	1.1	5,944	196.4
特 別 利 益	1,073		3,867		2,794	
特 別 損 失	4,361		5,025		664	
税金等調整前四半期純利益	8,823	1.5	5,009	0.9	3,814	176.1
法 人 税 等	2,343		2,752		409	
少 数 株 主 損 益	39		396		357	
四 半 期 純 利 益	6,519	1.1	2,653	0.5	3,866	245.7

比較連結キャッシュ・フロー計算書

【第3四半期】

(単位：百万円)

	18年度第3四半期 (18年10月～18年12月)	17年度第3四半期 (17年10月～17年12月)	増 減
.営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益	3,479	4,441	962
減価償却費	4,590	3,817	773
受取利息及び受取配当金	1,541	915	626
支払利息	967	687	280
売上債権の増減額	4,860	11,153	6,293
棚卸資産の増減額	19,658	18,845	813
仕入債務の増減額	834	12,970	12,136
前受金の増減額	3,497	7,158	3,661
その他	20,861	9,832	11,029
小計	23,832	10,635	34,467
利息及び配当金の受取額	1,537	967	570
利息の支払額	1,046	909	137
法人税等の支払額	4,715	49	4,666
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,625	10,742	29,367
.投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産及び投資有価証券の取得による支出	13,599	5,796	7,803
有形固定資産及び投資有価証券の売却による収入	1,153	3,747	2,594
その他	2,512	2,221	291
投資活動によるキャッシュ・フロー	14,959	4,270	10,689
(+ フリー・キャッシュ・フロー)	〔 33,584 〕	〔 6,471 〕	〔 40,055 〕
.財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	1,705	9,260	10,965
コマーシャルペーパーの純増減額	56,000	8,000	64,000
長期借入れ	8,368	100	8,268
長期借入金の返済及び社債の償還	23,583	2,736	20,847
その他	2,892	2,223	669
財務活動によるキャッシュ・フロー	36,186	3,599	39,785
.現金及び現金同等物に係る換算差額	104	497	393
.現金及び現金同等物の増減額 (+ + +)	2,706	3,369	663
.現金及び現金同等物の期首残高	18,485	17,866	619
.連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	256	-	256
.現金及び現金同等物の四半期末残高	21,448	21,235	213

比較連結キャッシュ・フロー計算書

【9ヶ月累計】

(単位：百万円)

	18年度9ヶ月累計 (18年4月～18年12月)	17年度9ヶ月累計 (17年4月～17年12月)	増 減
.営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期純利益	8,823	5,009	3,814
減価償却費	12,675	11,058	1,617
受取利息及び受取配当金	3,437	2,562	875
支払利息	2,656	2,152	504
売上債権の増減額	37,128	61,924	24,796
棚卸資産の増減額	41,518	48,120	6,602
仕入債務の増減額	13,182	21,514	8,332
前受金の増減額	14,425	29,393	14,968
その他	33,734	6,780	26,954
小計	16,164	30,560	46,724
利息及び配当金の受取額	3,449	2,606	843
利息の支払額	2,668	2,364	304
法人税等の支払額	4,908	2,499	2,409
営業活動によるキャッシュ・フロー	20,291	28,303	48,594
.投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産及び投資有価証券の取得による支出	26,227	12,639	13,588
有形固定資産及び投資有価証券の売却による収入	2,033	11,869	9,836
その他	1,392	1,188	204
投資活動によるキャッシュ・フロー	25,586	1,958	23,628
(+ フリー・キャッシュ・フロー)	[45,877]	[26,344]	[72,221]
.財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	1,480	4,009	5,489
コマーシャルペーパーの純増減額	11,300	16,000	27,300
長期借入れ及び社債の発行	87,220	1,600	85,620
長期借入金の返済及び社債の償還	45,990	8,069	37,921
その他	5,841	4,130	1,711
財務活動によるキャッシュ・フロー	45,208	22,590	67,798
.現金及び現金同等物に係る換算差額	285	792	507
.現金及び現金同等物の増減額 (+ + +)	383	4,546	4,929
.現金及び現金同等物の期首残高	21,413	16,215	5,198
.連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額	418	474	56
.現金及び現金同等物の四半期末残高	21,448	21,235	213

セグメント情報

【第3四半期】

（単位：百万円）

		18年度第3四半期		17年度第3四半期		前年同期比 (%)
		(18年10月～18年12月)	構成比(%)	(17年10月～17年12月)	構成比(%)	
部 門 別 売 上 高	電機システム	76,763	35	68,811	34	112
	機器・制御	49,371	23	45,366	22	109
	電子デバイス	44,672	21	42,879	21	104
	リテイルシステム	34,889	16	36,307	18	96
	その他	11,075	5	10,000	5	111
	小計	216,772	100	203,365	100	107
	消去	15,602	-	14,261	-	-
	合計	201,169	-	189,104	-	106
部 門 別 営 業 損 益	電機システム	1,709	-	4,389	-	-
	機器・制御	3,261	-	1,745	-	187
	電子デバイス	2,831	-	4,051	-	70
	リテイルシステム	1,220	-	500	-	-
	その他	302	-	276	-	109
	小計	3,465	100	1,182	100	293
	消去又は全社	475	-	878	-	-
	合計	2,990	-	2,061	-	145

セグメント情報

【9ヶ月累計】

（単位：百万円）

		18年度9ヶ月累計		17年度9ヶ月累計		前年同期比 (%)
		(18年4月～18年12月)	構成比(%)	(17年4月～17年12月)	構成比(%)	
部 門 別 売 上 高	電機システム	225,801	35	198,196	33	114
	機器・制御	144,048	22	129,173	21	112
	電子デバイス	136,527	21	118,832	20	115
	リテイルシステム	109,272	17	123,973	20	88
	その他	36,328	5	34,987	6	104
	小計	651,979	100	605,162	100	108
	消去	49,845	-	46,730	-	-
	合計	602,133	-	558,432	-	108
部 門 別 営 業 損 益	電機システム	10,374	-	16,999	-	-
	機器・制御	8,071	-	5,000	-	161
	電子デバイス	12,219	-	10,654	-	115
	リテイルシステム	360	-	4,862	-	-
	その他	1,254	-	1,229	-	102
	小計	10,810	100	4,746	100	228
	消去又は全社	1,048	-	646	-	-
	合計	9,762	-	5,393	-	181

平成18年度 第3四半期 連結決算補足説明資料

(単位：億円)

1. 決算概要

	平成18年度				平成17年度			
	第3四半期実績		通期予想		第3四半期		通 期	
	前年同期比	前期比	前年同期比	前期比	前年同期比	前期比	前年同期比	前期比
売上高	2,011	106.4%	9,100	101.4%	1,891	109.0%	8,972	106.3%
営業利益	29	145.1%	455	110.9%	20	-	410	152.9%
経常利益	44	182.5%	465	111.2%	24	-	418	188.2%
当期純利益	28	84.2%	210	112.9%	33	-	186	238.6%

2. 連結子会社数・持分法適用会社数

	平成18年度		平成17年度	
	第3四半期実績	通期予想	第3四半期	通 期
連結子会社数	66	66	66	67
国内	45	46	46	46
海外	21	20	20	21
持分法適用会社数	2	2	2	2

3. 一株当たり当期純利益

	平成18年度		平成17年度	
	第3四半期実績	通期予想	第3四半期	通 期
一株当たり当期純利益(円)	4.00	29.37	4.75	25.70

4. 平均為替レート(US\$)

	平成18年度		平成17年度	
	第3四半期実績	通期予想	第3四半期	通 期
平均為替レート(円)	117.82	115.90	117.35	113.31

5. 部門別売上高

	平成18年度				平成17年度			
	第3四半期実績		通期予想		第3四半期		通 期	
	前年同期比	前期比	前年同期比	前期比	前年同期比	前期比	前年同期比	前期比
電機システム	767	111.6%	4,040	101.5%	688	122.7%	3,981	106.2%
機器・制御	493	108.8%	1,920	105.2%	453	105.1%	1,825	102.4%
電子デバイス	446	104.2%	1,830	105.5%	428	118.1%	1,734	121.1%
リテイルシステム	348	96.1%	1,540	94.9%	363	88.2%	1,621	96.5%
その他	110	110.8%	560	107.3%	100	113.0%	522	114.1%
小計	2,167	106.6%	9,890	102.1%	2,033	109.6%	9,685	106.4%
消去	156	-	790	-	142	-	712	-
合計	2,011	106.4%	9,100	101.4%	1,891	109.0%	8,972	106.3%

(注) 各部門の売上高には、部門間の内部売上高を含めて表示しています。

6. 部門別営業利益

	平成18年度				平成17年度			
	第3四半期実績		通期予想		第3四半期		通 期	
	前年同期比	前期比	前年同期比	前期比	前年同期比	前期比	前年同期比	前期比
電機システム	17	-	115	163.7%	43	-	70	219.2%
機器・制御	32	186.9%	115	145.5%	17	101.4%	79	118.8%
電子デバイス	28	69.9%	190	104.4%	40	391.8%	181	191.6%
リテイルシステム	12	-	25	42.6%	5	-	58	78.8%
その他	3	109.4%	25	117.0%	2	405.9%	21	123.2%
小計	34	293.1%	470	114.3%	11	-	411	144.1%
消去又は全社	4	-	15	-	8	-	1	-
合計	29	145.1%	455	110.9%	20	-	410	152.9%

7. 研究開発費

	平成 18 年度				平成 17 年度			
	第3四半期実績		通期予想		第3四半期		通 期	
	前年同期比		前期比		前年同期比		前期比	
電機システム	18	105.7%	99	107.0%	17	60.8%	93	101.6%
機器・制御	12	127.2%	41	110.1%	9	79.0%	37	101.2%
電子デバイス	49	147.3%	143	127.6%	33	122.2%	112	128.6%
リテイルシステム	14	123.0%	42	115.6%	11	77.7%	37	98.6%
その他	0	-	0	-	0	-	0	-
全社（基礎研究等）	0	-	0	-	1	35.4%	8	51.5%
合 計	94	127.8%	328	113.2%	74	84.2%	290	106.6%
対売上高比率（%）	4.7%	-	3.6%	-	3.9%	-	3.2%	-

8. 設備投資額

	平成 18 年度				平成 17 年度			
	第3四半期実績		通期予想		第3四半期		通 期	
	前年同期比		前期比		前年同期比		前期比	
電機システム	28	441.5%	88	233.7%	6	91.8%	37	100.6%
機器・制御	7	112.2%	67	166.9%	6	105.5%	40	97.5%
電子デバイス	127	114.4%	528	134.4%	111	261.9%	392	171.5%
リテイルシステム	14	161.9%	55	140.5%	9	107.1%	39	120.0%
その他	2	121.5%	20	118.0%	2	44.2%	17	131.3%
全社（共通）	0	-	0	-	0	-	2	-
合 計	180	133.2%	761	143.5%	135	195.6%	530	148.8%
内リース取得	54	120.1%	369	125.6%	44	95.2%	294	130.2%

（注）設備投資額は、有形固定資産への投資額とリース契約による取得額の合計値です。

9. 減価償却費、支払リース料

	平成 18 年度				平成 17 年度			
	第3四半期実績		通期予想		第3四半期		通 期	
	前年同期比		前期比		前年同期比		前期比	
電機システム	13	104.7%	55	103.9%	12	104.9%	53	111.6%
機器・制御	11	99.3%	44	102.2%	11	106.5%	43	104.6%
電子デバイス	61	138.5%	231	130.2%	44	100.1%	177	103.5%
リテイルシステム	9	105.4%	37	104.1%	9	99.1%	35	98.8%
その他	5	106.6%	22	105.5%	5	105.0%	20	93.8%
全社（共通）	0	-	1	70.6%	0	-	2	-
合 計	101	121.9%	392	117.5%	83	101.6%	334	103.3%
内支払リース料	62	118.6%	249	123.2%	52	117.9%	202	112.2%

（注1）減価償却費は有形固定資産の減価償却費です。

（注2）支払リース料は生産設備の支払リース料です。

10. 期末従業員数（定期社員除く）

	平成 18 年度		平成 17 年度	
	第3四半期実績	通期予想	第3四半期	通 期
電機システム	9,985	9,841	10,252	10,201
機器・制御	5,217	5,220	5,026	5,090
電子デバイス	5,431	5,353	5,202	5,199
リテイルシステム	2,994	2,972	3,012	3,015
その他	1,839	1,862	1,792	1,770
本部（共通）	140	141	131	133
合 計	25,606	25,389	25,415	25,408
国 内	21,769	21,620	21,894	21,824
海 外	3,837	3,769	3,521	3,584